

## 令和8年度採用 会計年度任用職員を募集します

問い合わせ 人事グループ (☎⑤1132)  
 任用期間 令和8年4月1日～令和9年3月31日  
 ※令和9年度以降も再度任用する可能性があります。  
 試験方法 面接試験、書類選考  
 試験日 10月下旬以降  
 申込方法 9月30日(火)までに人事グループや各支所に  
 備え付けまたは市公式ウェブサイトに掲載の申込書  
 に必要事項を記入し、持参か郵送(〒059-  
 8701中央町6丁目11)で同グループ  
 ※資格が必要な職種は、資格証などの写し  
 も併せて提出してください。



※募集している職種や勤務内容など、  
 詳しくは市公式ウェブサイトをご覧ください。

## 新しい市役所 本庁舎のお知らせ

問い合わせ  
 本庁舎整備推進グループ  
 (☎⑦1098)

新庁舎の建築現場では、大型の200トンクレーンが稼働し、庁舎の特徴的な屋根の形が少しずつ見えてきました。新庁舎は、最新の省エネ技術と併せ、屋根に太陽光パネルを設置してエネルギーを創り出すことにより、Nearly ZEBの達成を予定しています。

今後の進捗は、引き続き広報のぼりべつや市公式ウェブサイトを通じてお知らせしますので、ぜひご覧ください。



▲建設工事の様子

※Nearly ZEB…快適な室内環境を実現しながら、建物で消費する年間の一時エネルギーの収支をゼロにすることを目指した建築物「ZEB」に近い性能を持つ建築物のこと。



最新情報は  
 こちら

## 自衛官募集

◎第3回一般幹部候補生・  
 第3回幹部候補補

対象 22～25歳の修士課程を修了した方など

※試験区分によって異なります。

申込期限 9月26日(金)まで

試験日 10月11日(土)

◎第3回一般曹候補生

対象 18～32歳の方

申込期間 9月16日(火)～11月21日(金)

試験日 11月29日(土)～12月4日(木)のいずれか1日

問 自衛隊札幌地方協力本部室  
 蘭地域事務所 (☎④9533)

道営住宅の入居者を募集します

※北海道営住宅胆振管理センター

募集団地 市内の道営住宅10戸

受付日程・会場 9月8日(月)・9日(火)・市民会館、9月10日(水)～12日(金)・同センター(室蘭市東町2丁目17-11)

申込方法 同センター、建築住宅グループ、各支所に備え付けの申込書に必要事項を記入し、会場で提出

抽選日 9月17日(水)(予定)

入居日 11月4日(火)(予定)

※詳しくは、同センターウェブサイトをご覧ください。

問 同センター (☎⑧7240)

入会説明会

※登別市シルバー人材センター

日時 9月11日(木)9時30分

場所 同センター

対象 60歳以上の方

持ち物 筆記用具

※当日、直接会場へお越しください。

問 同センター (☎⑧0880)

## 10月の粗大ごみ収集



地区	収集期間	申込期間
富浦町1～5丁目、幸町、登別本町、登別港町	10月6日(月)～10月10日(金)	9月22日(月)～10月3日(金)
片倉町、新栄町、札内町、来馬町、富浦町(1～5丁目を除く)	10月13日(月)～10月17日(金)	9月29日(月)～10月10日(金)
美園町1～3丁目	10月20日(月)～10月24日(金)	10月6日(月)～10月17日(金)
富岸町	10月27日(月)～10月31日(金)	10月14日(火)～10月24日(金)

※粗大ごみは、1品ごとに『ごみ処理券(1枚240円)』を貼って出してください(1回につき5品まで)。  
 ※実際の収集日は、原則、上記の収集期間の中から事業者が指定した日です。

収集の申し込み (有)登和清掃(☎⑧0200)

※土・日曜日、祝日を除く9時～17時。  
 ※電話のかけ間違いに十分注意してください。

その他の問い合わせ  
 環境対策グループ(☎⑧2958)

私たちの

# SDGs

～17の目標達成に向けた取り組み～

問い合わせ 企画調整グループ (☎⑤1122)

『じもと学』は北海道登別青嶺高等学校で令和4年度に新設された授業で、生徒たちが登別市の産業や文化などを学びながら、地域の現状や課題を発見し、考察することで、地元発展のために活躍できる資質や能力を育てることを目的としています。地域の自然環境や観光振興など、さまざまな視点から地域の課題を見つけ、解決策を模索することが求められているため、市職員が講師として出向く『市役所ワークショップ』や、地元企業の協力の下行う『じもとOJT』などを通じて地域の魅力を再発見し、生徒たち自身ができることを探求しています。また、SDGsの『質の高い教育をみんなに』『住み続けられるまちづくりを』などの理念を具現化する場としての役割も果たしています。

じもと学は、課題解決力を身に付け地域に貢献できる人材を育成する場であり、地域への愛着を深めるだけでなく、持続可能な社会への意識を高める契機となっています。



4 質の高い教育をみんなに



11 住み続けられるまちづくりを

▲今回の主な目標